

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

| 計画No | 事業名(実施計画) | 事業概要 | 担当課 | 総事業費 (単位:円) | 事業開始 | 事業完了 | 事業効果 |
|------|--------------------|--|---------------|----------------|-------|-------|---|
| 1 | ひとり親家庭等への臨時特別給付金 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、生活への影響を受けているひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図る。 | 子育て支援課 | 27,450,889 | R2.4 | R2.6 | 児童扶養手当を受給する世帯に対し、児童一人当たり、3万円を支給することで、子育てをひとりで行うひとり親家庭等の経済的負担の軽減を図った。 支給児童数 912人 受給者数 611人 |
| 2 | 中小企業等事業継続支援事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が前年同月と比較して一定割合減少した市内に本社等を有する中小企業や農業者等の支援を図る。 | 経済振興課 農政課 | 135,857,507 | R2.6 | R3.3 | 市内中小企業、農業者の事業継続に寄与した。 支給件数:1,291件(中小企業等1,257件、農業者34件) 支給金額:129,100千円 |
| 3 | 子育て世帯への臨時特別給付金加算事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止措置により、生活への影響を受けている子育て世帯の経済的負担の軽減を図る。 | 子育て支援課 | 89,648,250 | R2.6 | R3.1 | 国の臨時特別給付金に、児童一人当たり1万円を上乗せして支給することで、子育て世帯の経済的負担の軽減を図った。 支給児童数 8,897人 受給者数 5,337人 |
| 4 | 妊婦支援特別給付金事業 | 新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、生活上または経済上の負担が増大する妊婦の経済的支援を図る。 | 健康づくり課 | 35,758,682 | R2.6 | R2.11 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大が心配される中、安心・安全な出産・子育てに寄与した。 支給件数 356件(うち双胎1組) 支給額 35,700,000円 |
| 5 | 感染症予防事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要な衛生用消耗品等を購入し、感染症対策を図る。 | 健康づくり課 | 16,166,901 | R2.6 | R3.3 | 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、マスク、手指消毒用アルコール、使い捨て防護服、使い捨て手袋、フェイスシールド、ドーム型サーマルカメラ等の購入を行い、公共施設や市内医療機関等で使用することで、感染拡大防止に努めた。 |
| 6 | 非常災害時用備蓄品購入事業 | 避難所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、間仕切りやサーマルカメラ、衛生用品等を購入する。 | 危機管理課 | 59,579,187 | R2.6 | R2.11 | 避難所施設内の環境衛生を保持する間仕切りや、避難者のほか、避難所を運営する職員等の感染を防止することができる防護服等の衛生用品を購入し、避難所開設時における新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の充実・強化につながった。 |
| 7 | コロナ相談専用ダイヤル運用費 | 音声案内ダイヤルを導入し、新型コロナウイルスに関する市民からの問い合わせを適切な窓口につなげ、業務の効率化と市民の不安軽減を図る。 | 管財課 健康づくり課 | 116,804 | R2.9 | R3.3 | 6部署へつながる音声案内ダイヤルを導入し、適切な窓口へスムーズな案内をするように努めた。 |
| 8 | 公共交通感染防止対策事業 | 市民の生活交通の安全・安心を確保し、各種旅客サービスの維持を図るため、新型コロナウイルス感染拡大防止のためのマスクや消毒液等を購入する。 | 企画課 | 2,377,539 | R2.8 | R3.2 | バスやタクシー事業者に対し、消毒用アルコールやマスク等の感染症対策用品を支給することで、公共交通機関における感染防止対策の支援を図った。 |
| 9 | 中小企業等感染拡大防止対策事業 | 市内に店舗や事業所を持つ事業者に対して感染症対策用品の購入に係る経費を補助し、消費者や従業員が安全安心な空間を共有できるようにする。 | 経済振興課 | 31,209,390 | R2.10 | R3.3 | 市内中小企業等の感染防止対策に係る費用を補助することで、感染拡大防止と事業継続に寄与した。 補助件数:399件 補助金額:30,101千円 |
| 10 | 家庭の通信環境整備事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響による学習保障のため、家庭でインターネットを活用した学習ができるようにする。 | 学校教育課 | 572,310 | R2.10 | R2.10 | Wi-Fi環境が整っていない家庭に対して貸し出すためのWi-Fiモバイルルータを購入し、必要家庭に貸し出すことができた。 |
| 11 | 消防団感染防止対策事業 | 消防団員の新型コロナウイルス感染防止対策として、感染症防止対策物品を購入し、消防団員への感染を防止する。 | 消防総務課 | 3,854,466 | R2.9 | R2.11 | 消防団に感染防止対策物品を配備することにより、消防団の活動時における団員の感染防止対策を図った。 |

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

| 計画No | 事業名(実施計画) | 事業概要 | 担当課 | 総事業費 (単位:円) | 事業開始 | 事業完了 | 事業効果 |
|------|-----------------------------------|--|--|----------------|-------|-------|---|
| 12 | トイレ手洗い場等自動水栓化等 | 公共施設等の手洗い器の自動水栓化やレバー式への改修、トイレの洋式化等を行い、公共施設等における感染防止対策を推進する。 | 管財課 危機管理課 市民活動支援課 健康づくり課 経済振興課 農政課 農林整備課 建設計画課 公園緑地課 消防総務課 生涯学習文化課 | 87,416,687 | R2.4 | R3.3 | 市庁舎や学校、公民館等の施設において、トイレの手洗い場を自動水栓化し、利用者の感染リスクの低減を図った。 |
| 13 | 感染防止対策用備品等購入事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、感染対策用の備品等を購入し、公共施設等における感染症対策を図る。 | 管財課 生涯学習文化課 | 13,257,760 | R2.4 | R3.3 | 本庁舎や保健福祉センター、公民館等において、マスクや消毒液等の購入や、窓口カウンターへのアクリル製間仕切りやサーマルカメラの設置などで感染症対策を図った。 |
| 14 | 常備消防感染防止対策事業 | 消防職員の新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、消防庁舎の改修や備品・消耗品の購入を行い、感染症対策を図る。 | 消防総務課 | 18,192,307 | R2.9 | R3.3 | 各救急隊に陽・陰圧装置付搬送具を配備することにより、患者の搬送時における救急隊員や同乗者の感染防止対策が図られたほか、消防庁舎の改修及びオゾンガス式除染装置の購入、感染防止対策物品の配備等により、消防職員の感染防止対策が図られた。 |
| 15 | 特急君鴨ライナー運行支援事業(君津・鴨川広域連携事業) | コロナ禍における基幹病院への交通手段を確保するため、君津市及び鴨川市で路線バスを運行する交通事業者へ負担金を交付する。 | 企画課 | 7,220,710 | R2.10 | R2.12 | 10月～12月の基幹病院等へのバス利用者数は延べ1,378人、1日あたり約15人の利用があり、コロナ禍における基幹病院等への移動支援を図った。 |
| 16 | 証明書手数料キャッシュレス決済の導入 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、手数料のキャッシュレス決済に対応するレジシステムを導入し、感染症対策を図る。 | 市民課 | 4,950,000 | R2.10 | R3.3 | 本庁市民課、納税課及び各行政センターにキャッシュレス決済に対応するレジシステムを導入し、接触機会の減による感染症対策を図った。 |
| 17 | 社会福祉施設等事業継続支援事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組む市内の医療、介護、障害、児童関係の事業者に対し、事業の継続のための支援を図る。 | 厚生課 | 54,854,211 | R2.10 | R3.5 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組んでいる市内の社会福祉施設等に対し、1事業所当たり5万円～50万円×2回の事業の継続に向けた支援金を給付し、医療、介護、障害、児童の各種サービスの事業継続の支援をした。 |
| 18 | いきいき高齢者外出支援事業 | 75歳以上の高齢者の移動手段確保と感染リスクの低減を図るため、タクシー等で利用可能な共通利用券を交付し、高齢者の支援を図る。 | 高齢者支援課 | 18,638,377 | R2.11 | R3.3 | 75歳以上の市民のうち4,305人に、タクシー、路線バス、コミュニティバス、デマンドタクシーで使用できる利用券を6,000円分発行することで、感染のリスク低減を図りつつ、生活に必要な外出を支援することができた。 |
| 20 | 地域ポータルサイトを通じた消費喚起事業 | ポータルサイト「きみなび」で発行されるクーポンにかかる割引分を補助することで、市内の消費喚起を促すとともに、コロナに影響されにくいITを通じた集客・収益構造への転換を促す。 | 経済振興課 | 30,718,000 | R2.10 | R3.3 | 最大で半額となるデジタルクーポンを発行し、市内の消費喚起を図った。 参加店舗数:280店舗 クーポン利用額:25,718,000円 |
| 21 | 中小企業テレワーク導入支援補助金 | 職場における三密を回避するため、市内に事業所をもつ中小企業等がテレワークを導入する際にかかる機器やソフトウェア等の費用等を支援し、感染症対策を図る。 | 経済振興課 | 5,378,000 | R2.11 | R3.3 | 市内中小企業のテレワーク導入経費を補助することで、職場における感染リスクの低減と多様で柔軟な働き方の推進を図った。 補助件数:19件 補助金額:5,378千円 |
| 22 | みんなで元気に！ちばの「おもてなし」提供事業(観光協会育成補助金) | 全国一律で始めるGo To Travel事業に併せて、千葉県の観光キャンペーンと連携し、利用した旅行者に対し市の特産品を送付することで、市の魅力の発信や市内企業や農業者への支援を図る。 | 経済振興課 | 17,170,526 | R2.8 | R3.3 | 市の特産品を送付することにより、市の魅力を多くの方にPRすることができ、市内企業や農業者の経済振興に寄与することができた。 |
| 23 | ICT学習環境整備事業 | 学校のインターネット回線を整備やテレビ会議システムソフトの導入を行うことにより、遠隔授業や会議が行える環境の整備を図る。 | 学校教育課 | 1,232,742 | R2.10 | R3.3 | 学校のインターネット回線を高速GIGAに対応させ、コンピュータ室のタブレットPCにZOOMアプリを導入したことで、遠隔授業や会議の環境整備ができた。 |

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

| 計画No | 事業名(実施計画) | 事業概要 | 担当課 | 総事業費 (単位:円) | 事業開始 | 事業完了 | 事業効果 |
|------|-------------------------------|--|---------|----------------|-------|-------|---|
| 24 | ICT学習環境整備事業 (Wi-Fi環境整備補助金) | ICTを活用し、家庭で学習を継続できる環境を整備するための費用を支援し、コロナ禍における学習環境の整備を図る。 | 学校教育課 | 235,000 | R2.10 | R3.3 | Wi-Fi環境が整っていない家庭に対して、Wi-Fi設置費用を上限1万円まで補助し、Wi-Fi環境を整えた家庭を増やすことができた。 |
| 25 | 修学旅行のキャンセル料等支援事業 | 新型コロナウイルス感染症の影響による修学旅行の中止や延期に伴い発生した経費が保護者の負担とならないよう相当額を補助する。 | 学校教育課 | 2,489,175 | R2.10 | R3.3 | 修学旅行の中止や延期に伴いキャンセル料等が発生した学校は、小学校で7校、中学校で13校あり、全ての学校に相当額を補助することができた。 |
| 26 | 君津市民文化ホール換気対策事業 | 新型コロナウイルス感染防止拡大防止のため、市民文化ホールの換気を行う空調機の改修を行い、感染症対策を図る。 | 生涯学習文化課 | 7,590,000 | R2.12 | R3.3 | 「新しい生活様式」のもと、市民文化ホール(中ホール)が正常に機能するため、設備の不具合を回避し、施設利用を提供することができた。 |
| 27 | テレワーク用遠隔操作システム構築業務委託 | 市職員の個人端末からインターネット回線を使用して庁内パソコンを遠隔操作するシステムを導入し、在宅勤務における業務効率の向上を図る。 | DX推進課 | 4,104,375 | R2.5 | R3.3 | 新型コロナウイルス感染症対策における勤務形態の変更により、遠方地から出勤する職員へのテレワーク環境(テレワークシステム及びソフトウェア30ライセンス)を整備することができた。 |
| 29 | 感染対策用備品購入事業 (予備費分) | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市庁舎において職員の間を設置する感染防止用の間仕切りを購入し、感染症対策を図る。 | 管財課 | 495,000 | R2.8 | R2.8 | 事務室内用の段ボール製間仕切りを500個購入し、職員が安心して執務できる環境の整備に努めた。 |
| 31 | ICT学習環境整備事業 | GIGAスクール構想に基づき、児童生徒1人に1台の端末を整備し、学習環境の充実を図る。 | 学校教育課 | 9,490,200 | R3.2 | R3.3 | 全児童生徒用(小学校3,562台、中学校1,865台)及び指導者用(小学校252台、中学校156台)のタブレット端末を配備し、1人1台端末活用授業をスタートすることができた。 |
| 32 | 保育園保育料保護者負担金・公立保育園副食費 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言期間中に登園自粛した際の保育所利用保護者の保育料や副食費を減免し、感染症対策を図る。 | 保育課 | 12,586,880 | R2.4 | R3.3 | 保育料や副食費の減免を行うことにより、多くの保護者に登園を自粛してもらうことができたため、感染症防止対策に繋げることができた。 |
| 33 | 感染症予防事業 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要な衛生用消耗品等を購入し、感染症対策を図る。 | 健康づくり課 | 4,950,000 | R2.4 | R2.4 | 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、マスク、手指消毒用アルコール、使い捨て防護服等の購入を行い、公共施設や市内医療機関等で使用することで、感染拡大防止に努めた。 |
| 34 | 文化芸術振興費補助金 | 新型コロナウイルス感染防止拡大防止のため、市民文化ホールの換気を行う空調機の改修を行い、感染症対策を図る。 | 生涯学習文化課 | 16,500,000 | R2.8 | R2.12 | 「新しい生活様式」のもと、市民文化ホール(大ホール)が正常に機能するため、設備の不具合を回避し、施設利用を提供することができた。 |
| 35 | 子ども・子育て支援交付金 | 新型コロナウイルス感染症拡大防止のために小学校が臨時休業した際に、学童の特別開所などにかかる経費等の支援を図る。 | 子育て支援課 | 5,867,354 | R2.4 | R3.3 | 放課後児童クラブに対して感染拡大防止にかかる経費の補助をすることにより、感染リスク及び放課後児童クラブの負担の軽減を図った。 |
| 36 | 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 | 新型コロナウイルス感染症の影響により、生活に困窮される方の支援を図る。 | 厚生課 | 2,999,990 | R2.9 | R3.3 | 相談の増えていた生活困窮者自立相談支援窓口の相談支援員を一名増員し、相談者の困りごとに対して丁寧な話を伺い支援を促進した。 |
| 38 | 公立学校情報機器整備費補助金 | GIGAスクール構想の導入に向け、学校での初期対応の補助を行うサポーターを学校に派遣することで、円滑な導入を図る。 | 学校教育課 | 1,702,800 | R3.2 | R3.3 | 従来のICT支援員1人に加え、GIGAスクールサポーターを1人追加できたことにより、2人体制で各学校のタブレット端末操作の補助を行うことができた。 |

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業の実施状況及び効果検証

| 計画No | 事業名(実施計画) | 事業概要 | 担当課 | 総事業費 (単位:円) | 事業開始 | 事業完了 | 事業効果 |
|------|-----------------|--|--------|----------------|-------|------|--|
| 39 | 障害者総合支援事業費補助金 | 新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休業により追加的に生じた利用者負担及び代替サービスの提供に係る利用者負担を支援する。 | 障害福祉課 | 88,693 | R2.4 | R3.3 | 新型コロナウイルスの影響による特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービスの利用について、新規に利用を開始した場合や利用日数が増えた場合等の利用料を補助することで利用者の負担軽減を図ることができた。 |
| 40 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 新型コロナウイルス感染症の影響による学校の一斉臨時休業等に係る費用を支援し、児童生徒が安心して学習できる環境の整備や保護者の負担軽減を図る。 | 学校教育課 | 1,828,478 | R2.4 | R3.3 | 新型コロナウイルス感染症対策を講じるため、マスクや消毒液等を購入し、児童生徒が安心して学習できる環境の整備ができた。 |
| 41 | 学校保健特別対策事業費補助金 | 新型コロナウイルス感染症の影響による学校の一斉臨時休業等に係る費用を支援し、児童生徒が安心して学習できる環境の整備や保護者の負担軽減を図る。 | 学校教育課 | 54,023,432 | R2.4 | R3.3 | 新型コロナウイルス感染症対策を講じるため、マスクや消毒液等を購入し、児童生徒が安心して学習できる環境の整備ができた。 |
| 42 | 学校等PCR検査データ解析事業 | 学校等で新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合に、保健所による行政検査の対象とならない方のPCR検査データ解析を行うことで、陽性の疑いがあるかを判定し、児童・生徒等の不安解消を図る。 | 健康づくり課 | 1,382,940 | R2.12 | R3.3 | 学校等で新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合に、保健所による行政検査の対象とならない方のPCR検査データ解析を行い、陽性の疑いがあるかを判定し、児童・生徒等の不安解消を図ることができた。 |
| 43 | 医療関係団体支援金給付事業 | 収束の見えない新型コロナウイルス感染症に対し、感染拡大防止等の対策を行っている一般社団法人君津木更津医師会、一般社団法人歯科医師会、NPO法人君津木更津薬剤師会を支援し、医療体制の維持を図る。 | 健康づくり課 | 1,580,000 | R3.1 | R3.3 | 支給金の給付により、感染拡大防止等の対策への支援に努めることができた。 |
| 44 | 準要保護世帯高校進学等支援金 | 準要保護世帯対象者のうち高校入学者等に支援金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響による負担の増加や収入の減少に対する支援を図る。 | 学校教育課 | 5,600,000 | R2.4 | R3.3 | 準要保護世帯対象者のうち高校入学者等に支援金を支給し、新型コロナウイルス感染症の影響による負担の増加や収入の減少に対して支援することができた。 |
| 45 | 学校等PCR検査データ解析事業 | 学校等で新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合に、保健所による行政検査の対象とならない方のPCR検査データ解析を行うことで、陽性の疑いがあるかを判定し、児童・生徒等の不安解消を図る。 | 健康づくり課 | 394,000 | R2.12 | R3.3 | 学校等で新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した場合に、保健所による行政検査の対象とならない方のPCR検査データ解析を行い、陽性の疑いがあるかを判定し、児童・生徒等の不安解消を図ることができた。 |
| | | | 合計 | 795,529,562 | | | |